

Monthly Confidential Report

(毎月1回20日発刊)

サマリー

月刊

電子写真総合情報

—MFP、光プリンター、レーザー/LED FAX、トナー、レジン、感光体、エンジン等を多角的に調査・分析するマーケティングレポート—

2023. 9



コニカミノルタ (A3+/モノクロ) AccurioPress 7136



中国・ブラザー工業 (A4/カラー) MFC-L3768CDW



リコー (A3+/カラー) RICOH Pro C7500



中国・東芝テック (A3/モノクロ) e-STUDIO2823AMW



日・中・米・欧の市場調査

株式会社 データ・サプライ

「実販情報」より抜粋

■実販情報■

F-モノクロプリンタ/MFP(A4)-キヤノン

キヤノンのA4モノクロプリンタ/MFP(21~30ppm)の実販情報である。コロナによるリモート需要の一巡で、減少傾向で推移している。

主な機種名	スピード (ppm)	販売 エリア	出荷台数(台)		
			21	22	23Q2
iSENSYS MF112113 imageCLASS MF112113013 iSENSYS LBP112113 imageCLASS LBP112113013	22ppm (Mono)	海外			
MF232236 LBP232236/234/2340 iSENSYS MF237 imageCLASS MF4870	23.2ppm (Mono)	日本			
MF244245 imageCLASS MF244245/245/245246/246 LBP245	27ppm	日本			

MF262264/264/266/266 iSENSYS MF267268 imageCLASS MF267268/264/266/267/268 LBP161616/162/1620 iSENSYS LBP162 imageCLASS LBP1616162					
MF272723 LBP121212 iSENSYS MF272723 imageCLASS MF274226 iSENSYS LBP122 imageCLASS LBP1212122					
合計					
LaserJet Pro MFP M102102 LaserJet Tank MFP 1005100/1004/2002 LaserJet Pro M102104 LaserJet Tank 10501050/1004/2002/2004 LaserJet Pro MFP M148226/227 LaserJet Pro M118202/203 LaserJet MFP M120220/224/235/236 LaserJet M508209/211					
合計					

<機種概要>

キヤノンの21~30ppmのA4は、22~29ppmのスピードバリエーション構成は同一であるがトナ構成となっている(格紙容量スリム化など)。HPへのOEM供給が可能な Toner Reload Kit(※)タイプのエンジンを供給の商品もWiFiネットワーク。

<販売台数>

直近の販売台数は、2020年のコロナによるリモートワーク需要

「新製品及び消耗品情報」 【国内】<プロ/業務向け>より抜粋

■新製品及び消耗品情報■

【国内】

<プロ/業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ(A3+) - リコー - 5

商品名	RICOH Pro C7500
標準価格	18,290,000円※/15,540,000円 ※C7500アップグレードライセンス装着時
発売年月	2023年9月11日
出力サイズ	A3+
スピード	C・Mとも95枚/分(A4)※ C・Mとも85枚/分(A4)※ ※C7500アップグレードライセンス装着時
複合状況	コピー <input checked="" type="checkbox"/> マリタ <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> ※上はオプション
目標販売台数(国内)	



【位置付け】

新規	「RICOH Pro C7210S/C7200S」後継機。今回のシリーズスピードが向上す厚紙、長尺両面)ネオンカラープロ性をより容易にしOS」を新搭載した操作性を高めた。
○ 後継	
その他	
OEM受	製品化したもので(任機比1.3倍)さ

【販売ターゲット】

ターゲット	小ロット多品種印刷
-------	-----------

【特集】「プロダクションプリント(PP本体・PP向けトナー)の最新市場動向」より抜粋

1. プロダクションプリンタの本体出荷動向

1-1. モノクロ機・カラー機別出荷動向(2018年~2023年)

①) 出荷台数

品目	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年(累計)	
	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%	台数	%
モノクロ	30,690	32.5	20,310	29.3	15,180	33.1	14,516	26.1	15,190	26.0	14,500	23.7
対前年比			66.2		74.7		85.6		104.4		85.6	
カラー	42,980	87.5	49,050	70.7	37,970	70.9	41,145	73.9	43,092	74.0	46,700	78.3
対前年比			114.3		75.6		111.0		104.7		108.4	
総合計	63,640	100.0	69,360	100.0	52,250	100.0	55,661	100.0	58,282	100.0	61,200	100.0
対前年比			109.0		75.3		106.5		104.7		105.1	

②) 出荷金額

品目	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年		2023年(累計)	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
モノクロ	70,800	26.2	66,300	23.8	50,840	23.9	50,330	21.8	57,610	20.9	55,300	19.0
対前年比			93.6		76.7		99.0		114.4		96.0	
カラー	199,900	73.8	324,300	77.2	165,200	76.1	182,330	78.4	218,170	79.1	235,600	81.0
対前年比			112.3		72.2		112.4		119.7		108.0	
総合計	270,700	100.0	290,600	100.0	216,040	100.0	232,660	100.0	275,780	100.0	290,900	100.0
対前年比			107.4		73.3		109.2		118.6		105.5	



2022年における全世界のプロダクションプリンタ(PP)出荷台数は対前年比104.7%の58,282台(モノクロPP:15,160台、カラーPP:43,092台)、出荷金額は同118.6%の2,757億8千万円(モノクロPP:576億1千万円、カラーPP:2,181億7千万円)。

台数ベースでは依然としてコロナ前の水準を大きく下回っている(2019年実績比84%)。しかし、金額ベースでは円安影響もあり2019年水準に近づいてきた(同95%)。2023年以降も回復基調で推移していく。

「その他情報」より抜粋

〇ー決算ーHPー2

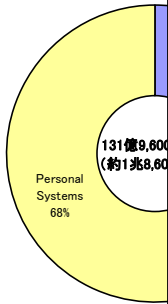
HP (HP Inc.) は、2023年度の第3四半期決算 (2023年5月~7月) を発表した。

・ 全体 (第3四半期決算)

単位:百万ドル

	売上高	成長率	営業利益	利益率	純利益	利益率
Printing						
Personal Systems						
Corp Investments / Other						
Total HP						

売上高のセグメント



全社売上高は前年同期比141円で換算)、営業利益は5,900万ドル (約1,200億円)、プリンタ事業 (Printing) は約6,010億円、営業利益は約1,200億円です。
※上記金額はいずれも

「生産情報」より抜粋

■ 生産情報 ■

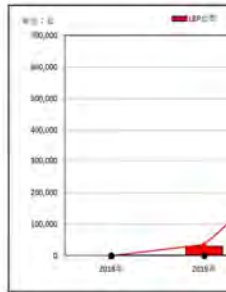
Pープリンター得力 (Deli) - 1

弊社が8月に刊行した「2023年版中国市場調査」より中国プリンタメーカー得力 (Deli) のプリンタビジネスについて報告する。

Deliは1988年に創業した中国の文具販売大手。中国全土に45,000店以上のディーラー網を持つほか、法人向けのネット販売ビジネスも展開している。プリンタ事業については、2019年にレーザープリンタ (LBP) の量産を立ち上げたのに続き、2022年にはインクジェットプリンタ (IJP) の量産にも成功している。

2022年の出荷台数はLBPが52万4,000台、IJPが9万台。LBPは自社ブランド中心、IJPはHUAWEI向けのOEMが中心となっている。いずれも在宅勤務や在宅学習向け需要を捉えるための開発では日本の設計技術を提供したとみられており、A3MFPについても、年数千台を中国市場に供給している。

< Deli の



※弊社「2023年版中国市場調査」レポートでは中国のプリンタ市場に関する詳細なデータをお知らせいたします。

「環境情報」より抜粋

■ 環境情報 ■

Eーリサイクル PET 樹脂ー三洋化成工業ー1

トナー用樹脂メーカーである三洋化成工業株式会社 (本社:京都市東山区) は、9月4日、使用済のPET (ポリエチレンテレフタレート) 樹脂を50%以上含有させたトナーバインダーの開発に成功したと発表した。使用済のPET (ポリエチレンテレフタレート) 樹脂を20%以上使用したトナーバインダーは他社も手掛けているが、最適な非結晶性成分を選定し導入量を調整することで今回の高い含有率を実現させた。

プリント品質の高精細化、高画質化に伴い、トナーには高性能化が求められてきたが、近年の省エネニーズの高まりを受け、消費電力を抑えるために、より低い温度で溶けて定着するための低温定着性も求められている。同社はこれまでトナーの高精細化、高画質化を満足させつつ、低温定着性を実現させるトナーバインダーを開発してきた。

特に、近年はトナーメーカーから環境対応製品のニーズが高まっていたことから同社は高いトナー性能を維持させながら環境負荷低減に貢献するトナーバインダーとして、リサイクルPET樹脂50%以上含有するトナーバインダーの研究を続けてきた。現状は各トナーメーカーからのニーズを探る段階で、本格的な製品化まではしばらく時間がかかる見通し。特に、最大のユーザーであるリコーがトナーに採用するかどうかで、その成否が大きく左右される。

トナーバインダーとして使用されるポリエステル樹脂は一般的に、分子がランダムに配置した状態 (非晶性) の数千~数万程度の分子量ものが主流だが、リサイクルPET樹脂は分子が規則正しく整列した状態 (結晶性) で、分子量が数十万~数百万以上の超高分子量体となっている。このように両者の特性は大きく異なるため、リサイクルPET樹脂をトナーバインダーに組み込むには、適した特性に変換する必要があった。具体的には、リサイクルPET樹脂比率が高くなるように、最適な非結晶性成分を選定し、導入量を調整。非晶化に適した反応温度や反応時間など反応条件の制御に成功。

同社では、今後、リサイクルPET樹脂の活用技術を実用化に向けた機能化学用品など他分野にも応用していく。

◆リサイクルPET樹脂を用いた環境配慮型トナーバインダーの特長

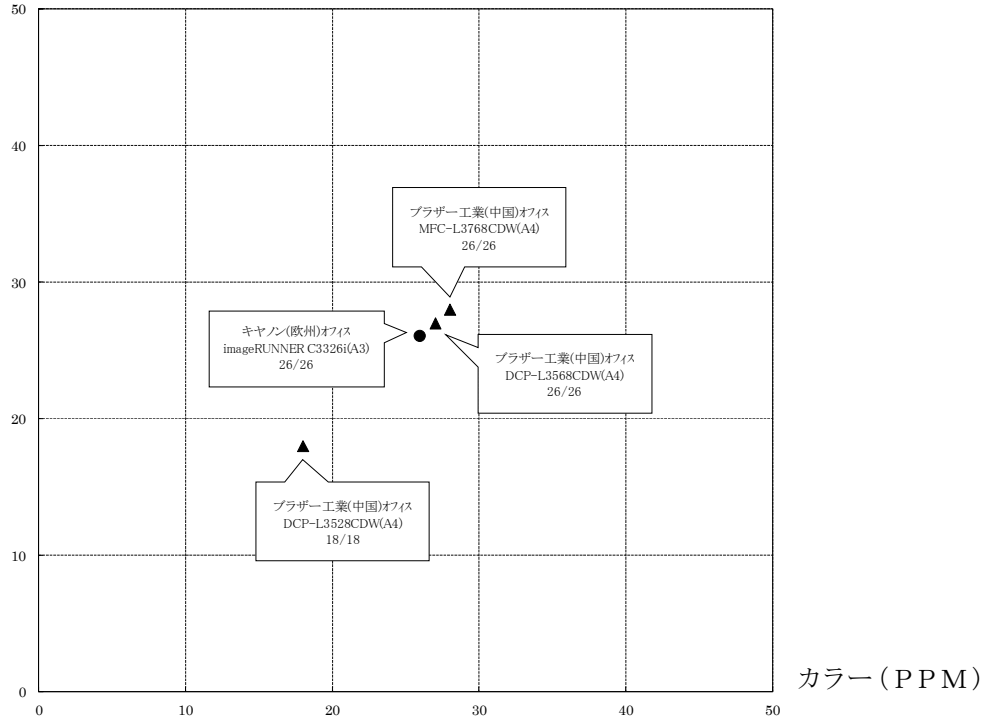
- ①リサイクルPET樹脂含有率50%以上
- ②リサイクルPET樹脂を含有しない当社従来品と同等の樹脂物性 (粘弾性および低温定着性) を示す
- ③樹脂物性や機能付与はユーザーニーズに合わせたカスタマイズが可能

2023. 9 Executive Summary

[今月の新製品]

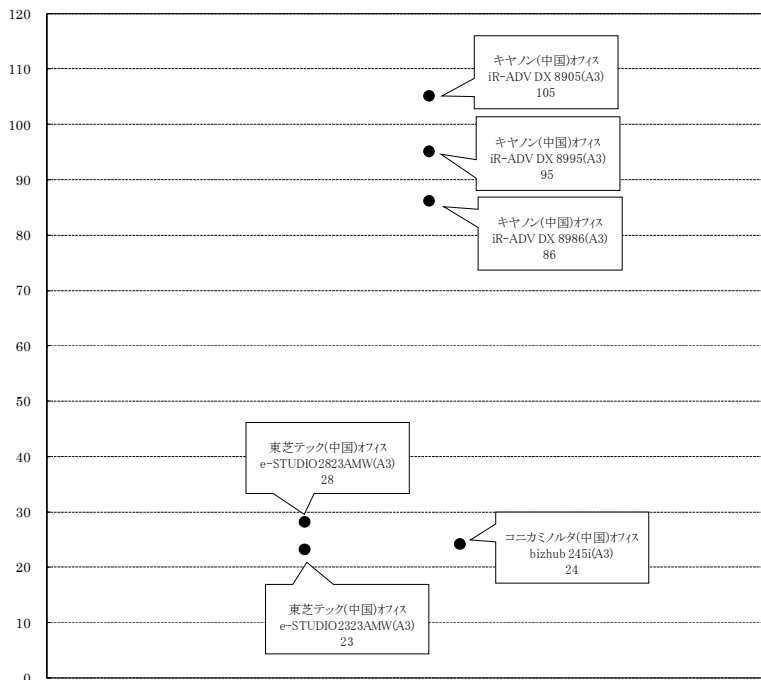
1. カラーMFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



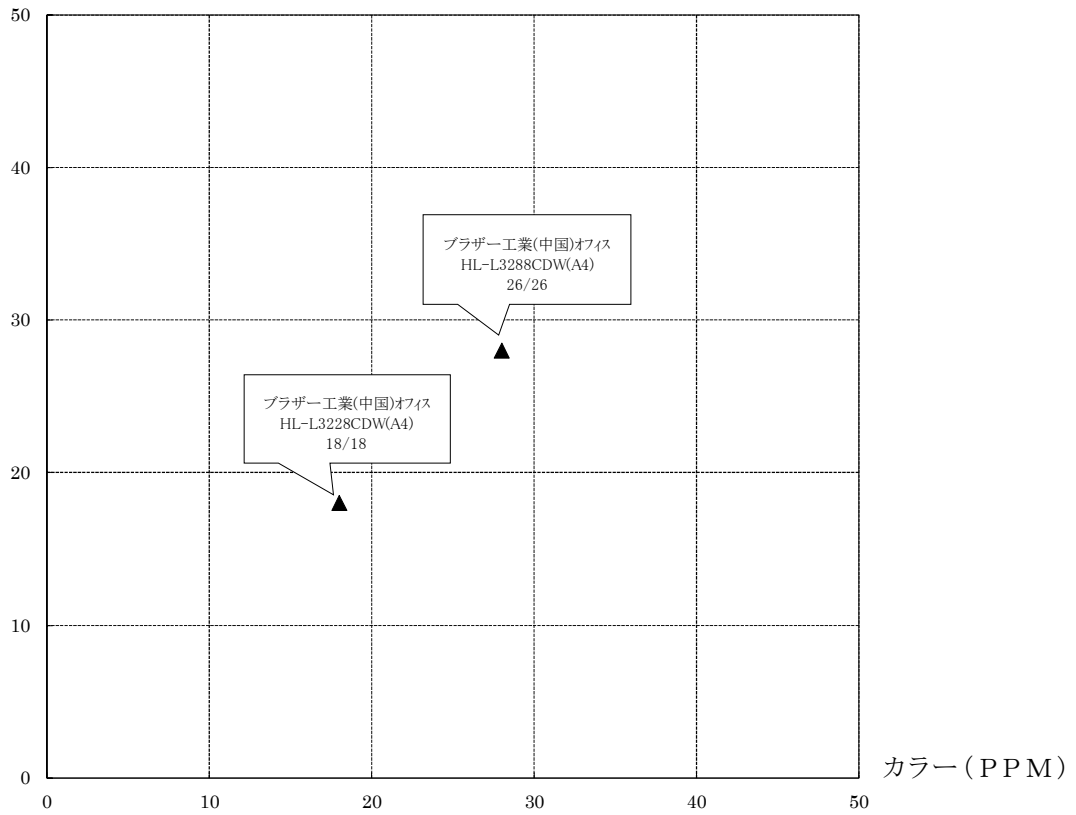
2. モノクロ MFP (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



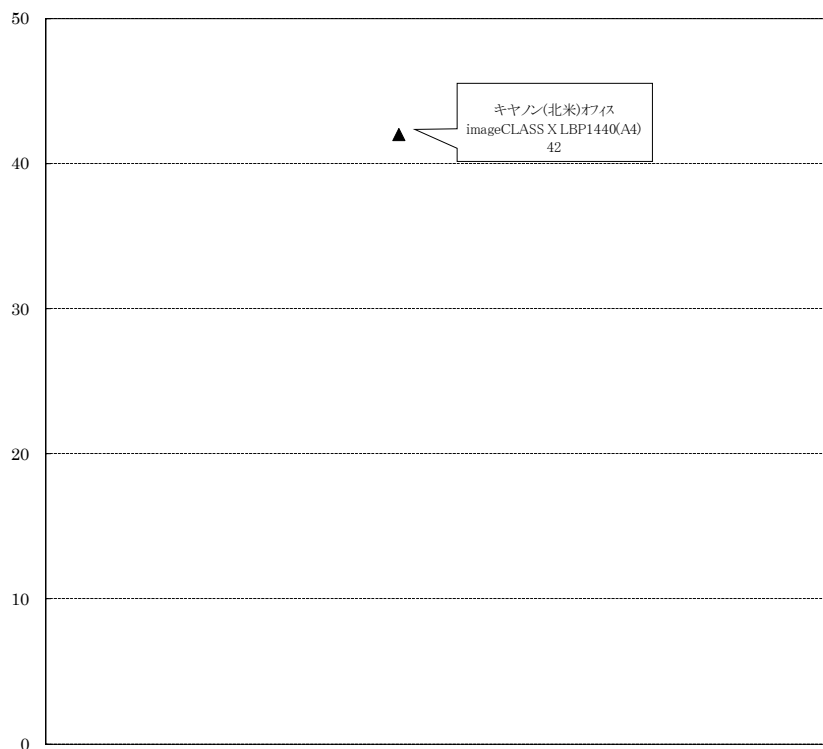
3. カラープリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



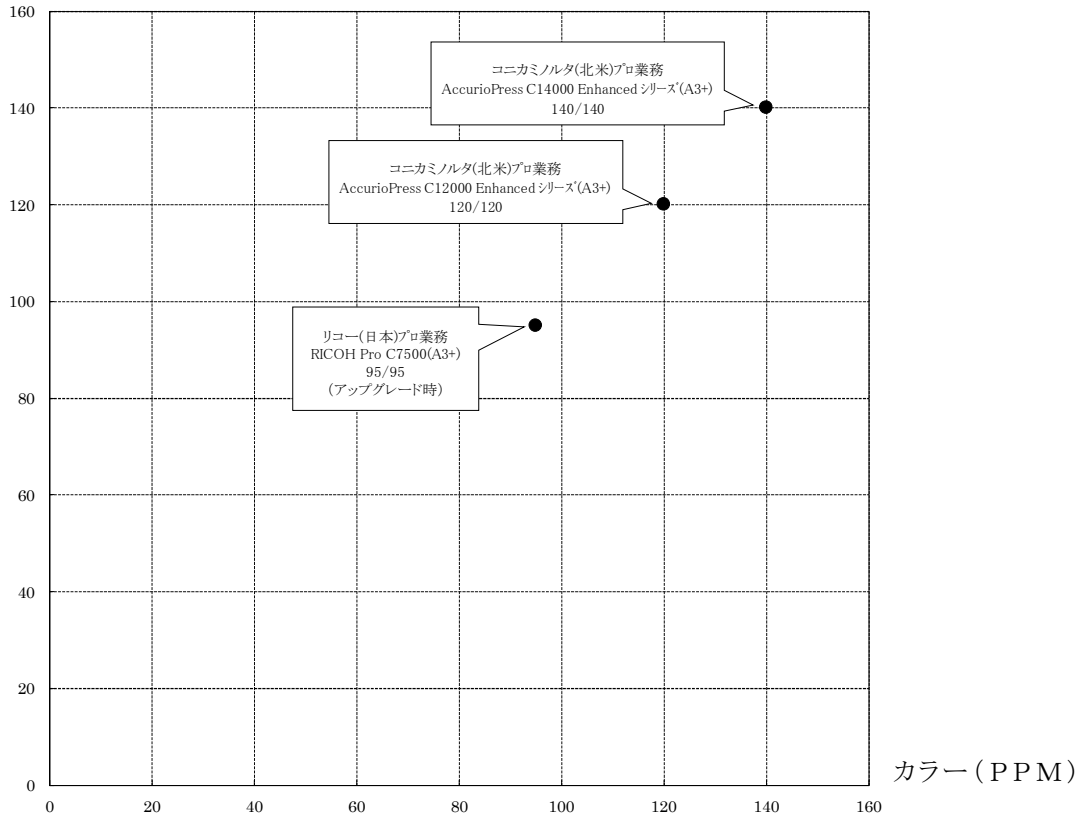
4. モノクロプリンタ (A3・・・●、A4・・・▲)

モノクロ (PPM)



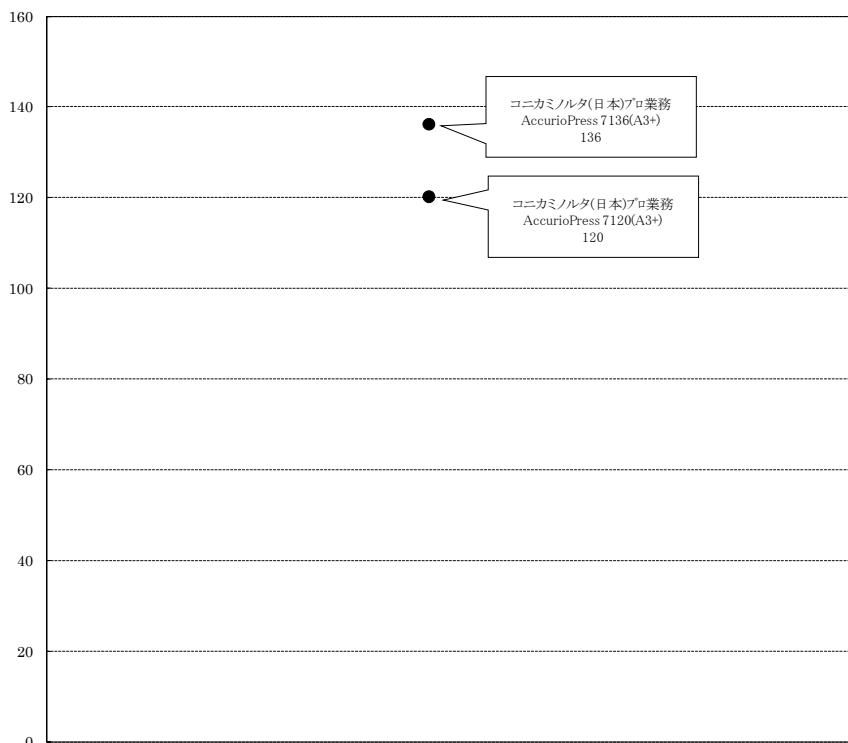
5. カラープロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●、A0・・・◇)

モノクロ (PPM)



6. モノクロプロダクションプリンタ (A3・A3+・・・●、A0・・・◇)

モノクロ (PPM)



2023年9月号目次

■ 特集 ■

特集—プロダクションプリント（PP本体・PP向けトナー）の最新市場動向…… 1

1. プロダクションプリンタの本体出荷動向 …………… 2

1-1. モノクロ機・カラー機別出荷動向（2018年～2023年）

1) 出荷台数 2) 出荷金額

1-2. 製品レンジ別の出荷台数（2022年） …………… 3

1) モノクロPP 2) カラーPP

1-3. メーカー別出荷台数シェア（2022年） …………… 4

1) モノクロPP 2) カラーPP

1-4. プロダクションプリンタ向けトナーの出荷数量（2019年～2023年） …… 5

1) 全体 2) メーカー別生産量シェア

2. 各社 …………… 7

[1] 富士フイルムビジネスイノベーション

[2] コニカミノルタ [3] リコー [4] キヤノン [5] その他

■ 実販情報 ■

F—モノクロプリンタ/MFP（A4）—キヤノン—7 …………… 27
（i-SENSYS MF112他）

F—モノクロプリンタ/MFP（A4）—リコー—4 …………… 28
（Aficio SP 210他）

F—モノクロプリンタ/MFP（A4）—ブラザー工業—3 …………… 29
（HL-2305他）

F—モノクロプリンタ/MFP（A4）—京セラドキュメントソリューションズ—5 ……30
（ECOSYS M1025他）

■ 新製品及び消耗品情報 ■

〔国内〕

<プロ/業務向け>

N—カラープロダクションプリンタ（A3+）—リコー—5 …………… 31
（RICOH Pro C7500）

N—モノクロプロダクションプリンタ（A3+）—コニカミノルタ—1 …… 38
（AccurioPress 7136/7120）

〔北米〕

<オフィス向け>

N—モノクロプリンタ（A4）—米・キヤノン—6 …………… 45
（imageCLASS X LBP1440）

<プロノ業務向け>

N-カラープロダクションプリンタ (A3+) - 米・コニカミノルタ-1 .. 47
 (AccurioPress C14000/C12000 Enhanced シリーズ)

〔欧州〕

<オフィス向け>

N-カラーMFP (A3) - 欧・キヤノン-4 49
 (imageRUNNER C3326i)

〔中国〕

<オフィス向け>

N-モノクロMFP (A3) - 中国・コニカミノルタ-1 51
 (bizhub 245i)

N-モノクロMFP (A3) - 中国・東芝テック-1 57
 (e-STUDIO2823AMW/2323AMW)

N-カラープリンタ/MFP (A4) - 中国・ブラザー工業-2 63
 (HL-L3228CDW/L3288CDW/DCP-L3528CDW/L3568CDW/MFC-L3768CDW)

N-モノクロMFP (A3) - 中国・キヤノン-2 65
 (imageRUNNER ADVANCE DX 8905/8995/8986)

■ 環境情報 ■

E-リサイクル PET 樹脂 - 三洋化成工業-1 67
 (使用済 PET 樹脂を 50%以上含有させたトナーバインダーの開発に成功)

E-再生エネルギー - 京セラドキュメントソリューションズ-1 69
 (複合機・プリンタの主力生産拠点 2 工場に 100%再生エネルギー化を達成)

■ 生産情報 ■

P-プリンター得力 (Deli) - 1 71
 (プリンタ出荷台数・出荷金額推移/「2023年版中国市場調査」より)

P-トナー - 三菱ケミカル-1 72
 (トナー生産量・生産金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)

P-トナー - Handan Hanguang 0A toner-1 73
 (トナー生産量・生産金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)

P-トナー用レジン - 三井化学-1 74
 (トナー用レジン生産量・生産金額推移/「2023年版トナーマーケット総覧」より)

■ 流通情報 ■

D-販売会社設立 - セイコーエプソン-1 75
 (販売会社をドバイに新設)

■ その他情報 ■

○ー事業統合ーリコー／東芝テックー1	76
(東芝テックのフランス子会社を事業統合の範囲に含めることを決定)	
○ー訴訟ーキヤノンー1	77
(キヤノンと Print-Rite が和解)	
○ー訴訟ーセイコーエプソンー1	78
(エプソンと Planet Green が和解)	
○ー提訴ーNinestarー1	79
(Ninestar が米国国際貿易裁判所に提訴)	
○ー提携ーHP／Fosberー1	80
(HP が Fosber と戦略的提携を締結)	
○ー決算ーHPー2	81
(2023年度の第3四半期決算を発表)	
○ー統計ーJBMAー2	83
(「2023年複写機・複合機の第2四半期出荷実績」を発表)	
○ー業界関連情報ー各社ー9	84
エプソンが A4 モノクロビジネスインクジェットプリンタ全3機種を発売／米エプソンが DTG および DTF 印刷の両方に対応するハイブリッドインクジェットプリンタ「SureColor F2270」を発売／コニカミノルタの「U-BIX 480」が、国立科学博物館より重要科学技術史資料に登録／得力 (Deli) が全国ディーラーミーティングを開催／TROY グループが Pitney Bowes と戦略的提携を発表	

統計速報

統計全体のあらし	91
複写機統計 (生産／受入の内訳／販売／月末在庫)	92
プリンタ統計 (生産)	96
事務用機器輸出統計	97
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	
事務用機器輸入統計	100
(ネットワーク対応 MFP／単機能機)	

月刊『電子写真総合情報』

「月刊電子写真総合情報」は、株式会社データ・サプライが1986年9月から刊行。電子写真製品に関する総合的なレポートです。複写機(MFP)、光プリンタ、プロダクションプリンタ等に関する機種別の実販情報、新製品情報(写真掲載)、トナー、レジン、感光体、エンジン部品等の消耗品情報、生産情報、流通情報、ビジネスショー情報、複写機、プリンタ、ファクシミリ、部品の輸出統計速報(財務省)、及び生産統計速報(経済産業省)等を毎月1回レポート。その他、特集記事として、ハードウェア及び消耗品、部品の国内外市場動向、海外への進出情報、国内外展示会情報、OEM情報等のテーマをその都度取り上げ、レポート。

※年会員様は調査テーマを希望できます。(但し、事前相談が必要)

◇毎月20日刊行 年間1,200~1,300頁

◇年会費 ¥770,000(消費税込) 月会費 ¥66,000(消費税込)

英文版 \$7,000(消費税別)
2014年11月号からスタート

特集一覧(毎月のホットな話題を10~15ページ程度にまとめてお届けします)	
2023.8	・トナー用レジンの最新市場動向:トナー用レジンの世界市場と日本メーカーの最新動向を概観。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2023年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2023.7	・ITMA 2023:同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。 ・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2023.6	・中国 Ninestar の企業分析:Ninestar の徹底分析を実施。レーザープリンタや交換消耗品の売上高や出荷数量推移をまとめたほか、部材の主要調達関係も整理している。 ・ITMA 2023(速報版):展示会の主要6社の出展状況を写真速報版で掲載。
2023.5	・Interpack 2023:ドイツでの同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポートする。現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年度(キヤノンは2022年12月期)の決算と2023年度見通しを概括。
2023.4	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。感光体需要の頭打ちに加え、原材料価格やエネルギーコストも高止まりしており、今後は技術力だけではなくコスト力も含めた感光体メーカーとしての総合力がより重要となると考察。
2023.3	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種種の販売台数(2022年実績)を報告。
2023.2	・全世界の複写機・複合機(MFP)出荷動向:全世界及び地域別の出荷動向、カラー化の進展状況、サイズ別の出荷状況、主要メーカーの最新動向などを概説。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を取り上げた。
2023.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:同業界の状況をレポート。 ・プリンテッドエレクトロニクス・コンファレンス:プリンテッドエレクトロニクス市場の印刷方式を概観しながら、韓国、オランダ、フィンランドで開催された展示会を写真速報で紹介。
2022.12	・IGAS 2022:主要出展企業と出展状況等をレポート。 ・複合機・プリンタ業界における2022年の振り返りと2023年の展望:本誌で取り上げた2022年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りつつ、2023年の業界を展望する。
2022.11	・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~9月期(中間期※キヤノンは1~9月期)の決算を概括。 ・JIMTOF 2022:AM(Additive Manufacturing)エリアに出展した3Dプリンタ関連メーカーを中心にレポート。
2022.10	・Labelexpo Americas 2022:展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。(現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施)
2022.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。近年、市場全体が縮小に向かう中、事業売却・アウトソーシング等様々なトナーの今後の可能性をレポート。 ・サイン&ディスプレイショー 2022:9月1~3日に東京ビッグサイトで開催された展示会の出展状況をレポート。
2022.8	・産業用・商業用インクジェット市場:事務機メーカーのインクジェット技術による市場開拓の状況を取り上げた。 ・決算:複写機・プリンタメーカー各社が発表した2022年4月~6月期(第1四半期※キヤノンは第2四半期)の決算を概括。
2022.7	・中間転写ベルトの最新市場動向:複写機・レーザープリンタの基幹部品である中間転写ベルトの市場動向を取り上げた。 ・FESPA Global Print Expo 2022:インクジェット技術に焦点を当てた同展示会(ドイツ:ベルリンで開催)に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。
2022.6	・複写機/プリンタ用部品(ローラー/ベルト/ブレード)の最新市場動向:ローラー/ベルト/ブレード系の機能部品市場を概観。
2022.5	・感光体市場:全世界の感光体市場を概観。
2022.4	・レーザー/LEDプリンタの国内出荷動向と売れ筋機種ランキング:レーザー/LEDプリンタの国内市場の概要と、売れ筋機種種の販売台数(2021年実績)を報告。 ・InPrint Munich 2022:3月15~17日にドイツのミュンヘンで開催された、主にインクジェット技術に焦点を当てた展示会 InPrint Munich 2022 の主要メーカーの出展状況を報告。
2022.3	・ソリューションビジネスの現状:主要なメーカー(5社)の中期経営計画上の位置付けと実績、及び今後の方針を俯瞰し、ソリューションビジネスの課題を改めて検討する。
2022.2	・全世界のMFP(複写機・複合機)出荷動向:MFP(複写機・複合機)の最新出荷動向を取り上げた。全世界の出荷動向、カラー化の進展状況、A4MFP(複写機・複合機)の出荷状況、最新動向などを概略。
2022.1	・レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向:レーザー/LEDプリンタの全世界出荷動向を特集。 ・インクジェットヘッドの外販市場:インクジェットプリントヘッドの外販市場の最新動向を特集。
2021.12	・複合機・プリンタ業界における2021年の振り返りと2022年の展望:本誌で取り上げた2021年の重要ニュースについて、最新情報を追記していく形で振り返りながら、2022年の業界を展望する。
2021.11	・FESPA 2021:10月にオランダのアムステルダムでFESPA 2021(FESPA Global Print Expo 2021)が開催。同展示会に出展した主要メーカーの展示動向などをレポート。現地取材は、弊社と提携関係にある i4 inkjet Ltd 社(本社:アイルランド)が実施。
2021.10	・Remax2021:展示会に出展したアフターメーカー、ハードウェアメーカー全115社(予定も含む)の最新情報(設立年、会社所在地、出荷数量他)をレポート。 ・OGBS2021:Tシャツプリントなどの「ガジェットプリンタ」にフォーカスし、インクジェット方式の機器を始め、アイメックスが開発したトナー扱いの機器等をレポート。
2021.9	・トナー市場:複写機・レーザープリンタのトナーの最新市場動向を取り上げた。 ・中国プリンタ市場の最新動向:中国におけるプリンタ市場の最新動向に加え、中国現地メーカーの概要、また日本メーカーと中国メーカーの提携関係などを概説。

株式会社データ・サプライ刊行物案内／申込書

刊行日・価格の
変更があります

住所：〒110-0005 東京都台東区上野6-6-1 舶来堂ビル5F
TEL：03(3831)9201、FAX：03(3831)9204
E-mail：yamamoto@datasupply.jp、yoshida@datasupply.jp、hariu@datasupply.jp
ホームページ：http://www.datasupply.jp/

- 以下の枠内にご記入いただき、下表のご希望の調査資料に希望部数、金額をご記入ください。最短で翌日（部数、地域による）に到着するように発送いたします。
- 申込はメール、FAX、郵送のいずれでも可能です。申込と同時に現物と請求書を発送させていただきます。尚、発刊日前の申込につきましては、申込時に半金の請求をし、発刊日に残金（現物とも）の請求をさせていただきます。

申し込み日 2023年 月 日

御社名

御住所 〒

御電話番号

御担当部署

御担当者

※セット価格は日本語版+英語版

	①日本語版		②英語版		セット ①+②	部数	金額
	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)	刊行日	価格 (消費税別)		
《定期刊行物》							
* 「月刊電子写真総合情報」 一電子写真に関する総合的なレポート (1986年～) 年間1,200～1,300頁	年会費：¥700,000 (PDF版) 月会費：¥60,000 (PDF版)	毎月 20日	\$7,000 (PDF版) \$600 (PDF版)	毎月末	¥800,000		
i4inkjet [Directions] (年6回発行、年300頁～) ※インクジェット関連の特許技術レポート	—	—	¥550,000～ (PDF版)	2021年 7/27～			
《2023年刊行予定物》							
* 2023年版[感光体マーケット総覧] (272頁) 『変化の時代に真価が問われる 感光体市場の総合分析』	¥500,000 (PDF版)	2/22	\$5,200 (PDF版)	4/21	¥700,000	日 英	
* 2023年版[ローラー系部品マーケット総覧] (385頁) 『価格上昇時代に突入した部品業界の総合分析』	¥400,000 (PDF版)	4/25	\$5,000 (PDF版)	注文対応		日 英	
* 2023年版[トナーマーケット総覧] (587頁) 『環境配慮技術で生き残るトナー業界の 将来性分析』	¥600,000 (PDF版)	6/27	\$6,000 (PDF版)	7/28	¥700,000	日 英	
* 2023年版[中国市場(ハードウェア・消耗品)] 『中国企業の台頭により競争が激化する 中国市場の徹底分析』 (222頁)	¥300,000 (PDF版)	8/29	—	—			
* 2023年版[インクジェット印刷マーケット総覧] 『ものづくりのスマート化を切り拓く インクジェット業界の最新市場動向』	¥500,000 (PDF版)	10/27 予定	\$5,000 (PDF版)	12/中 予定	¥700,000	日 英	
* 2023年版[MFPマーケット総覧]	¥600,000 (PDF版)	12/下 予定	—	—			
《その他の刊行物》							
* 2020年版[MIFマーケット総覧] (501頁) 『オフィス向け電子写真製品の設置台数と トナー量に関する長期予測』	¥400,000	2020年 9/28	\$4,000 (PDF版)	2020年 12/23		日 英	
* 2020年版 [緊急レポート (コロナショックと業界大規模再編)] (240頁) 『業界再編とコロナショックに揺れる 事務機業界の地域別メーカー別分析』	¥300,000	2020年 4/24	\$3,000 (PDF版)	2020年 6/19		日 英	
* 2014年版[企業便覧シリーズ] (128頁) 『中国の機能性部品ローカル企業100社便覧』	¥150,000	2014年 9/29	\$1,500 (PDF版)	2014年 10/31		日 英	